

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社ひとまいる 上場取引所 東
コード番号 7686 URL <https://www.hitomile.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 兼 CEO （氏名） 前垣内 洋行
問合せ先責任者 （役職名） 取締役 兼 CFO （氏名） 野田 智裕 TEL 03 (5959) 3088
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月11日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	69,221	4.9	909	21.1	911	27.6	372	31.6
2025年3月期中間期	65,959	3.6	751	△33.6	713	△37.3	282	△35.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 382百万円（35.0％） 2025年3月期中間期 283百万円（△25.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	12.94	12.69
2025年3月期中間期	9.92	9.69

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	37,438	4,383	11.7
2025年3月期	36,059	4,230	11.7

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 4,383百万円 2025年3月期 4,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	10.00	—
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	10.00	20.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。上記の2025年3月期第2四半期末の1株当たり期末配当金は、株式分割前の金額を記載しております。2025年3月期の1株当たり配当金合計は、株式分割の実施により、第2四半期末配当金と期末配当金の単純合算ができないため記載しておりません。なお、株式分割を考慮した場合の2025年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は10.00円、年間配当金合計は20.00円になります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 142,000	% 5.6	百万円 1,440	% △19.2	百万円 1,400	% △22.9	百万円 500	% △6.9	円 銭 17.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- （1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- （2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	29,070,900株	2025年3月期	29,018,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	183,449株	2025年3月期	300,349株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	28,775,839株	2025年3月期中間期	28,510,072株

- （注）1. 期末自己株式数には、従業員持株E S O P信託口の保有する当社株式（2025年3月期 299,800株
2026年3月期中間期 182,900株）を含めております。
2. 当社は、2024年10月1日付普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当社グループの主力事業である酒類販売を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少等の人口動態の変化、消費者の低価格志向、嗜好の多様化等により、市場全体として縮小傾向にあります。

このような状況下、当社は2025年5月15日に骨子を公表した「グループ中期経営計画『TRANSFORMATION PLAN 2028』」に基づき、事業再編および収益構造の転換を進めております。

当中間連結会計期間においては、有償配送（他人物配送）の業務委託を新たに受託し、また、株式会社ミクリードとの資本業務提携などの取り組みを開始しております。

当中間連結会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日）における当社グループの経営成績は、売上高69,221百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益909百万円（前年同期比21.1%増）、経常利益911百万円（前年同期比27.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益372百万円（前年同期比31.6%増）となりました。これは主に、4月に実施された酒類メーカー各社の値上げの価格転嫁が奏功したことに加え、飲食店の新規顧客の獲得が進んだことによるものであり、増収増益の決算となりました。

セグメント別の概況につきましては、以下のとおりであります。

（時間帯配達事業）

「時間帯配達事業」の当中間連結会計期間の売上高は41,032百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益658百万円（前年同期比40.2%減）となりました。個人飲食店の顧客獲得が進み売上は好調に推移しましたが、前連結会計年度に拠点および配達人員を増加した影響により増収減益となりました。

（ルート配達事業）

「ルート配達事業」の当中間連結会計期間の売上高は20,131百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益247百万円（前年同期比33.3%減）となりました。新規顧客の獲得や大手飲食チェーン店の市場活性化により売上は順調に推移しましたが、一部センター移設による家賃増、管理コストの増加により増収減益となりました。

（店頭販売事業）

「店頭販売事業」の当中間連結会計期間の売上高は7,092百万円（前年同期比8.6%減）、営業利益472百万円（前年同期比1134.2%増）となりました。業績不振店舗の撤退や、前年に複数の自治体を実施したキャッシュレスキャンペーンの反動により減収となった一方で、前連結会計年度に実施した時間帯配達事業への人員異動でコストが減少した影響により増益となりました。

（その他）

「その他」の当中間連結会計期間の売上高は964百万円（前年同期比20.2%増）、営業利益164百万円（前年同期比78.4%増）となりました。本セグメントには、自社配達エリア以外のEC宅配事業や他酒類販売者への卸売が含まれております。

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,378百万円増加し、37,438百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、22,262百万円となりました。主な要因は現金及び預金の増加545百万円、売掛金の減少471百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,364百万円増加し、15,175百万円となりました。主な要因は関係会社株式の増加882百万円、ソフトウェア仮勘定の増加514百万円によるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,225百万円増加し、33,054百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ732百万円減少し、26,271百万円となりました。主な要因は短期借入金の減少851百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,958百万円増加し、6,783百万円となりました。主な要因は長期借入金の増加1,991百万円によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ153百万円増加し、4,383百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加372百万円、配当による利益剰余金の減少290百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は3,352百万円となり、前連結会計年度末に比べ543百万円増加いたしました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその原因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,600百万円（前年同期は1,190百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益850百万円、減価償却費422百万円、売上債権の減少471百万円、棚卸資産の減少674百万円、未収入金の増加538百万円、仕入債務の減少332百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,975百万円（前年同期は1,354百万円の支出）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出1,291百万円、関係会社株式の取得による支出882百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は918百万円（前年同期は53百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純減額1,252百万円、長期借入れによる収入3,057百万円、長期借入金の返済による支出664百万円、配当金の支払額272百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました「2025年3月期〔決算短信〕（連結）」の内容から変更ございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,837	3,383
売掛金	10,390	9,919
商品	6,247	5,572
未収入金	1,515	2,053
その他	1,340	1,439
貸倒引当金	△81	△105
流動資産合計	22,248	22,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,334	4,372
工具、器具及び備品（純額）	367	368
土地	2,720	2,563
リース資産（純額）	78	69
建設仮勘定	332	589
その他（純額）	16	10
有形固定資産合計	7,848	7,974
無形固定資産		
のれん	978	889
ソフトウェア	785	780
ソフトウェア仮勘定	756	1,271
その他	2	6
無形固定資産合計	2,523	2,947
投資その他の資産		
投資有価証券	380	395
関係会社株式	—	882
繰延税金資産	492	433
敷金及び保証金	2,397	2,410
その他	262	201
貸倒引当金	△94	△70
投資その他の資産合計	3,438	4,253
固定資産合計	13,811	15,175
資産合計	36,059	37,438

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,721	17,393
短期借入金	6,021	5,170
リース債務	19	20
未払法人税等	255	437
賞与引当金	535	642
資産除去債務	—	71
その他	2,449	2,535
流動負債合計	27,003	26,271
固定負債		
長期借入金	3,081	5,072
リース債務	67	57
繰延税金負債	116	114
資産除去債務	1,479	1,483
その他	80	54
固定負債合計	4,825	6,783
負債合計	31,829	33,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	70	75
資本剰余金	3,578	3,582
利益剰余金	567	649
自己株式	△135	△82
株主資本合計	4,081	4,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148	158
その他の包括利益累計額合計	148	158
純資産合計	4,230	4,383
負債純資産合計	36,059	37,438

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	65,959	69,221
売上原価	50,770	52,618
売上総利益	15,189	16,603
販売費及び一般管理費	14,437	15,693
営業利益	751	909
営業外収益		
受取保険金	3	10
受取保証料	9	4
違約金収入	—	19
償却債権取立益	—	13
補助金収入	—	13
その他	9	13
営業外収益合計	22	74
営業外費用		
支払利息	24	47
店舗撤退損失	27	17
その他	8	7
営業外費用合計	60	72
経常利益	713	911
特別利益		
固定資産売却益	—	49
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	49
特別損失		
減損損失	77	98
その他	4	11
特別損失合計	81	110
税金等調整前中間純利益	632	850
法人税、住民税及び事業税	88	425
法人税等調整額	261	52
法人税等合計	349	477
中間純利益	282	372
親会社株主に帰属する中間純利益	282	372

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	282	372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	10
その他の包括利益合計	0	10
中間包括利益	283	382
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	283	382
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	632	850
減価償却費	456	422
のれん償却額	74	89
株式報酬費用	—	4
減損損失	77	98
固定資産売却損益（△は益）	—	△49
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△12	△0
賞与引当金の増減額（△は減少）	△12	107
支払利息	24	47
売上債権の増減額（△は増加）	512	471
棚卸資産の増減額（△は増加）	280	674
未収入金の増減額（△は増加）	△532	△538
仕入債務の増減額（△は減少）	463	△332
未払金の増減額（△は減少）	△254	△30
未払消費税等の増減額（△は減少）	△271	137
その他	22	△89
小計	1,461	1,863
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△24	△47
法人税等の支払額	△249	△217
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,190	1,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,011	△1,291
固定資産の売却による収入	—	210
投資有価証券の売却による収入	0	—
関係会社株式の取得による支出	—	△882
敷金及び保証金の差入による支出	△130	△21
敷金及び保証金の回収による収入	15	8
資産除去債務の履行による支出	△65	△14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△156	—
その他	△6	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,354	△1,975
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	450	△1,252
長期借入れによる収入	200	3,057
長期借入金の返済による支出	△520	△664
新株予約権の行使による株式の発行による収入	7	8
自己株式の取得による支出	—	△29
自己株式の処分による収入	37	82
配当金の支払額	△227	△272
その他	△0	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53	918
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△217	543
現金及び現金同等物の期首残高	3,151	2,809
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,934	3,352

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額
	時間帯 配達	ルート配達	店頭販売	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	38,578	18,814	7,764	65,157	802	65,959	-	65,959
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	38,578	18,814	7,764	65,157	802	65,959	-	65,959
セグメント利益 (注3)	1,101	370	38	1,510	92	1,603	△851	751

(注) 1. その他には、EC事業及び他酒類販売業者への卸売事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないグループ管理費用並びに共用資産の費用であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額
	時間帯 配達	ルート配達	店頭販売	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	41,032	20,131	7,092	68,256	964	69,221	-	69,221
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	41,032	20,131	7,092	68,256	964	69,221	-	69,221
セグメント利益 (注3)	658	247	472	1,377	164	1,542	△633	909

(注) 1. その他には、EC事業及び他酒類販売業者への卸売事業、物流業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない共用資産の費用であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。